

第33回高知女子大学看護学会報告

長 戸 和 子*

第33回高知女子大学看護学会は、平成19年7月14日（土）池キャンパスでの開催を目指して運営委員一同準備を進めてきたが、前日午後からの台風接近のため、参加者の安全に配慮し、やむを得ず中止となった。今回は、「社会に示す看護の力ー自律とエンパワーメントを支えるためにー」をメインテーマに掲げ、慶應義塾大学看護医療学部教授の野末聖香氏の講演、8つの学術交流会、卒業生の茶話会を企画し、多くの方から事前申し込みを

いただいていただけに、非常に残念であった。

当日は、大学に開催についての問い合わせをいただき、また、天候が回復した午後には数名の卒業生の方が大学を訪れるなど、多くの方が学会の開催を心待ちにしてくださっていることを感じた。第34回は、引き続き同じメインテーマのもと、さらに充実した内容になるよう、運営委員一同力を合わせて取り組みたいと考えている。

*高知女子大学看護学会企画委員長